

2019 年 生理学研究所研究会
分泌研究の新展開:その普遍性と多様性

日時:2019 年 6 月 6 日(木)~7 日(金)

場所:生理学研究所(山手地区)2F 大会議室

2019 年 6 月 6 日(木)

11:30-12:30 受付

12:30-12:35 はじめに 福田光則 (東北大学大学院 生命科学研究科)
深田正紀 (生理学研究所 生体膜研究部門)

Session 1

12:35-13:15 1. 川内 健史 (先端医療研究センター 老化機構研究部)
細胞内輸送を介した神経成熟の分子機構

13:15-13:55 2. 佐藤 健 (群馬大学 生体調節研究所)
初期発生に向けたメンブレントラフィックによる細胞内リモデリングの分子メカニズム

13:55-14:35 3. 齋藤 康太 (秋田大学大学院 医学系研究科情報制御学・実験治療学講座)
ER exit site の形成と巨大分子分泌に關与する TANGO1 複合体の解析

14:35-14:55 コーヒーブレイク

Session 2

14:55-15:35 4. 中津 史 (新潟大学大学院 医歯学総合研究科分子細胞機能学分野)
メンブレンコンタクトの機能と制御

15:35-16:15 5. 華山 力成 (金沢大学 ナノ生命科学研究所/医学系免疫学)
リソソームとエクソソームの分泌機構とその生理的・病的意義の解析

16:15-16:55 6. 小根山 千歳 (愛知県がんセンター研究所 腫瘍制御学分野)
Src ファミリーキナーゼによるエクソソーム形成分泌制御

16:55-17:15 コーヒーブレイク

Session 3

17:15-17:55 7. 原田 彰宏 (大阪大学 医学系研究科細胞生物学教室)
細胞の極性形成を司る細胞内極性輸送の分子機構の解明

17:55-18:35 8. 古瀬 幹夫 (生理学研究所 細胞構造研究部門)
上皮細胞の細胞膜極性形成におけるタイトジャンクションの役割

18:35-19:15 9. 福田 光則 (東北大学大学院 生命科学研究科・膜輸送機構解析分野)
低分子量 G 蛋白質 Rab ファミリーによる分泌経路の制御

19:25~ 情報交換会(山手 3 号館 2F セミナー室)

2019年6月7日(金)

Session 4

- 9:00-9:40 10. 申 惠媛 (京都大学大学院 薬学研究科)
リン脂質フリッパーゼによる生体膜ダイナミクス
- 9:40-10:20 11. 田口 友彦 (東北大学大学院 生命科学研究科細胞小器官疾患学分野)
自然免疫分子 STING の活性を厳密に制御する細胞内物質輸送

10:20-10:40 コーヒーブレイク

Session 5

- 10:40-11:20 12. 平野 丈夫 (京都大学大学院 理学研究科生物科学専攻生物物理学系)
シナプスにおけるエクソサイトーシス・エンドサイトーシスのライブイメージング
- 11:20-12:00 13. 清中 茂樹 (名古屋大学大学院 工学研究科 生命分子工学専攻)
AMPA 型グルタミン酸受容体の精密動態を明らかにするためのケミカルラベル化法
- 12:00-12:05 おわりに 福田光則 (東北大学大学院 生命科学研究科)
深田正紀 (生理学研究所 生体膜研究部門)

アクセスマップ

生理学研究所へのアクセス

<http://www.nips.ac.jp/profile/access.html>

名鉄バス 時刻表

<https://bus.ekitan.com/rosen/Rp700?t=2&b=350984&f=0&b2=351050&com=35>



会場 (山手地区) までのアクセス

- ・ 東岡崎駅から徒歩で約20分。
- ・ 東岡崎駅からバス 竜ヶ丘循環線 (行きのみ) 竜美北一丁目下車、徒歩。
- ・ 東岡崎駅からタクシー 東出入口 (ロータリーの無い方) で降車して下さい。

西出入口(ロータリー側)からは入場できません。東出入口にお回りください。